

(雜 錄) ○動物の血球數 ○アカエリヒレアシシギと鯨の漁期と

は一致點を見出し得るとも思はれぬ。即ちあの習性の第二次的獲得は鹿屬前に起つたものでなくてはならぬ。

四不像の叉角を以て或は馴鹿の叉角に似通へる點を擧げ、或は新世界の鹿類の叉角に近似せる節を數へよ。凡て悪しくも謬りでもないが、予の解釋からはそれが凡てかの習性に伴つた集射的類似であらねばならぬ。新世界の鹿類は脚部の構造に於て水に緣故深い型である事は既にも述べた通りである。

馴鹿とノロとを遠く隔て、四不像をノロと新世界の鹿類との間に置くが如きライデカーの排列法に對しては予には大なる不滿がある。
(松本彦七郎)

●動物の血球數

WELLS and STURTON ("Amer. Journ. Physiol.," XXXIX, 1915, pp. 31-6)によれば、動物の血液每立方糎中に於る血球數次の如しといふ。

犬	赤血球	六七〇、九三〇〇	白血球	一、二〇〇〇
幼犬		四二六、八五六〇		一、六二九〇
猫		九六四、六〇〇〇		一、四八〇〇
家兎		六八〇、〇八五〇		一、二七四三
馬		七八九、四〇〇〇		八六〇〇

牝牛	七六五、五三五〇	一、二六〇〇
羊	一〇三五、四〇〇〇	八五三三
アナグマ	一三九九、五二〇〇	一、六二二〇
同上生後三箇月	七八八、〇〇〇〇	一、四一〇〇
同上生後四箇月半	一一四四、〇〇〇〇	一、〇六五〇
海龜 (Chrysemys nigans)	七五、六〇〇〇	一、二三三〇
蛙 (Iana esculenta)	五九、一〇〇〇	一、〇四〇〇
人		
男	大約五〇〇、〇〇〇〇	
女	大約四五〇、〇〇〇〇	

五八

(永澤六郎)

●アカエリヒレアシシギの鯨の漁期と

アカエリヒレアシシギ(村田庄次郎氏査定)は天鹽・北見の沿岸では一般にチカップ(アイヌ語にして鳥の義なりと謂ふ)と呼ばれ、又稀には糠鳥とも云はれる、其襲來は鯨漁期の終了を知らせるものと云はれ此地方漁民の最注意する處である、而して其時期は年に依り多少の早晩がある、即ち天賣近海では早來の年は四月下旬、之れに反し晚來の年は五月上旬である、又其襲來の順序は南方に早く北方に晚れる、従つて此近海で最早く見らるゝのは天賣・焼尻の兩島で利尻・禮文の島々及雄冬岬より北宗谷岬に至る一帯の沿岸は一般に